



真 誠

学 校 だ よ り No. 4
西 東 京 市 立 田 無 小 学 校
令 和 8 年 7 月 1 日



ホームページ URL <https://www.nishitokyo.ed.jp/e-tanashi/>



目次	
副校長より	2
今月の主な行事予定	3
学校からのお知らせ	4
学年からのお知らせ	4
1年生	4
2 年生	5
3 年生	5
4 年生	6
5 年生	6
6 年生	7
わかば	7
学校の様子	8

「主体性」を育みたい

副校長 西村 太吾

サッカーワールドカップで日本中が熱狂しています。これを書いている今は、まだ予選リーグが行われています。日本はチュニジアに快勝し、スウェーデンに引き分けました。決勝リーグ進出が決まり、私のボルテージもどんどん上がっています。この学校通信が出る頃には決勝リーグが始まっています。日本が勝ち進んでいきますように。

さて、私の知人が少年サッカーのコーチをしています。彼は常に子どもたちに「主体性」を求めています。「僕はどんな練習すればいいですか？」こう尋ねる子どもに、彼は何も教えません。このチームの子たちは、「僕はシュートの決定率を上げたいのでこんな練習をしてみます。どうですか？」「ドリブルのスピードを上げたいのですが、ちょっと見てください。」と、このようにコーチに話すのだそうです。「自分で考えて動く子ども」を育てているのだそうです。何も考えず「どうすればいいですか？」と尋ねるようではだめなのだそうです。

自分で考え、行動できる子どもになるために、コーチは一人一人に、「君はなぜここに来ているの？なんのためにこのチームに入ったの？」と問いかけます。子どもたちは、「サッカーがうまくなりたいからです。」「試合で活躍したいからです。」と答えます。コーチはすかさず「そのためには何をするとよいか、まずは自分で考えてみよう。」と投げかけるのだそうです。このような言葉かけの積み重ねで、主体的な選手が育っていくのだそうです。

「主体性」は学校教育の永遠のテーマでもあります。我々教師は、子どもたち一人一人の内面から意欲が沸き立つような授業がしたいのです。

「これは楽しそうだ、やってみたい！」と思えるような教材や活動を準備します。

学年が上がるにつれ、「これは大変だぞ、解決しなければならぬ。」と、問題意識が喚起されるような事象に出会わせるようなしかけも工夫します。

また、問題に対して予想を立てる活動も大切にします。「こうなると思うけど、どうかな？」と不安な子も、「こうなるに決まっている。」と自信満々な子も、「それではその予想を確かめよう！」と次の活動に意欲的になります。社会科ならばそれを確かめるために様々な資料を探します。理科ならば条件を整えて実験を行います。

このように、答えを効率よく示して覚えさせる授業ではなく、意欲的に問題解決に取り組むような授業を積み重ねることで、児童の「主体性」は育まれていきます。

本校の教員も、このような授業を1時間でも多く実践するために、日々教材研究をしながら授業づくりに励んでいます。

さて、我が家ですが…。

「推し選手」探しに夢中な妻と長女。スマホを眺めながら、とりあえずみんなと一緒にリビングにいる次女。前日は「明日が待ちきれないよ。」とそわそわしていたのに、いざ試合が始まり日本が得点を重ねると「競り合いじゃないと面白くないな。」とトーンダウンする三女。日本選手がシュートを放つたびに絶叫するくせに、肝心のゴールシーンは見逃す私…。

「主体性」ではなく、ワールドカップのことで締めくくってしまいましたが、ご容赦ください。

我が家も一丸となって「最高の景色を」追い求めたいです。

7月の生活目標

「正しい言葉遣いを
しよう」

相手の気持ちを考えて思いやりのある伝え方、言葉づかいを意識して、友だちや先生とより良い関係をつくりましょう。

今月の主な行事予定

[illegible]

学校からのお知らせ

【2 学期始業式について】

○日付:9 月 1 日 (火)

○持ち物: のびゆくすがた (通知表の表紙のみ)、うわばき、防災頭巾、夏休みの課題、水筒、キャリアパスポート (1 学期末に返却したものを再び持たせてください。)

1 学期と変わらず、8:15~8:25 登校です。下校予定は 12:15 です。

【児童との面談について】

9 月 2 日 (水)、3 日 (木)、4 日 (金) の 3 日間は、西東京市スタートアップ期間に伴い、児童との面談を実施します。児童への理解を深め、新学期のスタートができるようにする目的です。詳しくは後日配布するお便りをご覧ください。

学年からのお知らせ

1 年 生

6 月 30 日の保護者会号にて
説明しております。詳しくは、
そちらをご覧ください。

6月30日の保護者会号にて
説明しております。詳しくは、
そちらをご覧ください。

保護者会について

日時：7月7日（火）15：05～

場所：各教室 クラスごとに実施

1学期の様子、夏休みの生活や学習などについてお話させていただきます。およそ40分間を予定しています。

ご多用とは存じますが、ご出席ください。よろしくお願いいたします。

お願い

水筒の用意を、これからも引き続きお願いいたします。水泳でもプールサイドで水分補給をしますのでプールの時にも準備をお願いいたします。また、汗を拭くためのタオルやハンカチも用意していただくようお願いいたします。

水泳学習予定日は天候が悪くてもプールカードに入力をお願いいたします。クラスの入力間違いにお気を付けください。

4 年 生

盲導犬との生活をしている方の講話について

7月7日（火）に盲導犬と生活している方の講話を聴きます。その際に盲導犬もいるので犬アレルギー等で配慮の必要なお子様は担任にご相談ください。

保護者会について

日時：7月7日（火）15：05～

場所：各教室 クラスごとに実施

1学期の様子、夏休みの生活や学習などについてお話をさせていただきます。およそ40分間を予定しています。

ご多用とは存じますが、ご出席ください。よろしくお願いいたします。

着衣泳について

7月15日（水）に着衣泳を行います。つきましては、下記の持ち物をご用意いただきたいです。ご協力お願いいたします。

持ち物：水着、水泳帽子、タオル、長袖の服、長ズボン、靴、濡れた服や靴を入れる袋、1.5Lか2Lの空のペットボトル

5 年 生

保護者会について

1学期の様子、夏休みの生活や学習などについてお話をさせていただきます。およそ40分間を予定しています。ご多用とは存じますが、ご出席ください。よろしくお願いいたします。

日時：7月10日（金）15：05～

場所：各教室 クラスごとに実施

着衣泳について

7月16日（木）に着衣泳を行います。つきましては、下記の持ち物をご用意ください。ご協力お願いいたします。合わせて、デジタルプールカードの入力も引き続きお願いいたします。

持ち物：水着、水泳帽子、タオル、長袖の服、長ズボン、靴下、靴（洗ってあるもの）、濡れた服や靴を入れる袋、2Lの空のペットボトル（記名してください）

服装について

暑い日、教室では冷房をつけています。席によっては風が当たって寒い場合もあります。脱ぎ着できる上着があるとよいです。

保護者会について

10月に予定されている移動教室の説明会をします。ご多用とは存じますが、ご出席くださいますようお願いいたします。

日時：7月10日（金）15時05分～

場所：体育館

家庭科の教材について

フェルトクッションの注文は7月10日までです。注文用の封筒を忘れずにご提出ください。

持ち物・生活について

月曜日に上履きを忘れてきてしまう児童が多くいます。また、平日に持ち帰り、忘れてきてしまう児童もいるため、持ち帰った次の日は忘れずに持ってくるようお声掛けをお願いいたします。

また、月曜日はオンライン朝会があるため、余裕をもって登校できるようにしてください。生活リズムを整えて夏休みを迎えられるとよいです。

わ か ば

・1日（水）～2日（木）は、宿泊学習です。帰校時間は、道路状況により変わる可能性があります。帰校の目安時間をすぐーるでお伝えしますので、随時ご確認ください。

・6日（月）に宿泊学習健康カードを回収します。4日（土）、5日（日）の健康の記録を記入し、担任にご提出ください。

・16日（水）に5年生は着衣泳があります。持ち物は以下の通りです。ご用意をお願いします。

持ち物

・プールカード ・プール道具（通常の水泳で必要となるもの全て） ・長袖 ・長ズボン ・靴（いずれも洗ったもの） ・空のペットボトル（2リットル） ・濡れた服、靴を入れるビニール袋（2枚）

学校の様子

【保護者会について】 教務担当 村井 則之

保護者会は、保護者の皆様と顔を合わせて直接お話ができる大切な機会です。また、学校から学年や学級の様子をお知らせしたり、保護者の皆様からご家庭での様子を伺ったりして、子どもたちの今の様子やこれからの成長について一緒に考えるために設定しています。今年度は、各学期に一回設定しています。

【算数科室から】 算数少人数担当 清田 勝己

田無小では、3年生から算数少人数制を導入しています。コースは「かためる」「ひろげる」「ふかめる」の3つを基本として、児童が習熟度に合わせたコースで学習を進めています。「ふかめる」では、自分のやり方で問題を解けないかを考えたり、応用問題に挑戦したりすること、「ひろげる」では基礎をおさえつつ、一步進んだ問題にも取り組むこと、「かためる」では基礎を徹底し、反復を重ねて、学習内容の着実な理解を目標としています。

授業では、考えの伝え合いや話し合い、みんなの前での意見発表、友達の考えを理解し共有するといった時間もあります。また、実感を伴った学習になるよう、算数器具や具体物も積極的に活用しています。

一人一人が当事者意識をもち、学びを通じて自分の力を高めつつ、自信をつけていけるよう、真摯に指導にあたっています。

【図工室から】 図画工作専科 青木 萌絵

田無小では4～6年生が図工室で図工の授業を行っています。図工の授業では、子どもたちの「自分の気付き」を大切にしています。図工は、感じたことや考えたことを自分なりに形にする学びの時間です。本物そっくりに描いたり、精巧な作品を作ったりすることだけが目的ではなく、「どうすれば自分の思いに近付けるか」を考える過程そのものを大切にしています。子どもたちは、失敗や工夫を通して自分の作品の良さに気が付き、自信が深まっています。また、クラスメイトの作品の鑑賞を通して、自分の見方考え方を広げ、自分なりにアイデアを取り入れて表現の幅を広げています。これからも、すべての子どもたちが安心してのびのびと自己表現できる、あたたかい図工室を目指しています。